

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 4 区分
【発行日】平成 17 年 8 月 11 日 (2005.8.11)

【公開番号】特開 2003-226967 (P2003-226967A)
【公開日】平成 15 年 8 月 15 日 (2003.8.15)
【出願番号】特願 2002-28112 (P2002-28112)
【国際特許分類第 7 版】

C 2 3 C 14/34

【F I】

C 2 3 C 14/34 C

【手続補正書】
【提出日】平成 17 年 1 月 21 日 (2005.1.21)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 1
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 2 1】
〔効果〕

以上のような本実施形態によれば、ターゲット 10 の反りが生じないので、バックングプレート 22 との間に隙間が生じることがなく、ターゲット 10 の熱はバックングプレート 22 に十分に伝わる。従って、ターゲット 10 は確実に冷却され、溶融破損は発生しない。また、溶融破損に至る場合に生じる放電電圧の上昇もなく、プロセスの安定化を実現できる。さらに、複数の滑り部材 27 を、ターゲット 10 の周縁に対応させて等間隔で配設しているので、ターゲット 10 に対して、中心位置を考慮することなく固定することができるとともに、ターゲット 10 の周縁をバックングプレート 22 に対して均一に押え付けることができる。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図 6
【補正方法】変更
【補正の内容】

【 図 6 】

